

観る、感じる、泊まる、住む! さあケンチュクと一緒に遊ぼう!

Discover Japan

日本の魅力、再発見 【ディスカバー・ジャパン】

June 2012
980yen
2012年6月号(隔月6日発売)
5月7日発売
第4巻第3号/通巻17号

6

for tasty life
想出版社

建 築

でめぐるニッポン観光

東京スカイツリー®、東京ゲートブリッジ
聖マリア大聖堂、前川國男邸、和光本館、
国立代々木競技場、銀座メゾンエルメス
群馬音楽センター、ザ・プリンス箱根
ホテル、俵屋旅館、あさば、金沢21世紀美術館
学園スパイラルタワーズ、自由学園 明日館
富弘美術館、香川県庁舎、深川不動堂
室生寺 五重塔、泰山館、ティファニー本店
群馬県立近代美術館、平等院、奈良ホテル

法隆寺五重塔、三佛寺投入堂、東京カテドラル
スーパードライホール、東京タワー、洗心邸
旧井上房一郎邸、青森県立美術館
京都タワー、上高地帝国ホテル、赤倉観光
キョロロ、コープオリンピア、モード
松本城、秋野不矩美術館
出雲大社本殿
ユニクロ銀座
高過庵

監修:五十嵐太郎

観ておきたい

ニッポンの
名建築

50



東京スカイツリー®の
お手本は
法隆寺の五重塔
だった!

日本を語るには ドンペリニオンを片手に。

あさぼ当主
浅羽一秀氏

宿坊としてはじめて以来520年の歴史が息づく「修善寺あさぼ」の現当主。前田利豊子爵より寄進された能舞台“月桂殿”が、四季の彩とともに客人を迎える

ドンペリニオン醸造最高責任者
リシャル・ジェフロワ氏

世界中で最も愛されている究極のプレスティージ シャンパーニュ、ドンペリニオンのヴィンテージクリエーションを一手に担う醸造最高責任者。医学博士でもある



ドンペリニオン
ヴィンテージ2003

厳しい冬と過酷な夏を経験した2003年はまさに「エクストリーム（極限）」のヴィンテージ。際立った凝縮感と躍動するミネラル感は記憶に残る長期熟成向き

聞き手&文＝友田晶子 写真＝桑山章
Interview & text: Akiko Tomoda photo: Akira Kuwayama

これまでに数十回の訪日を重ねるドンペリニオンの醸造最高責任者リシャル・ジェフロワ氏がドンペリニオンの最新ヴィンテージである2003年とともに、桜の花につつまれた伊豆修善寺あさぼを訪れた。シャンパーニュの愛好家でもある当主浅羽一秀氏との対談は、類稀なる伝統を受け継ぐ者同士として、桜の花のように見事、満開となった。

ドンペリニオンとあさぼ 通い合う精神

「ここに来た瞬間から私の中に調和が生まれました。世界でも珍しいスピリチュアルな場所。とても穏やかな気持ちになりました」リシャル・ジェフロワ氏が2003年のヴィンテージとともに「あさぼ」を訪れた最初の一言だ。「能舞台は、神殿であり、神が降臨する場所」と浅羽一秀氏。能楽堂は山と水の反響が作りだす自然の舞台。謡や楽器の音色を美しく表現するこの環境を慈しみ大切にしてきたと語る。グラスを傾けながらジェフロワ氏はこう言う。「2003年はすべてのポテンシャルが過度になりすぎた、ある意味、極限のヴィンテージでした。しかし、醸造の過程においてドンペリニオンの精神を明確に刻みこむことにより、長熟に向く調和のとれたヴィンテージとなりました。今この場所で、ドンペリニオンも私と共に、深い調和の中にあつて、とてもリラックスしているように感じられます」



世界の最高峰を誇る
ドン ペリニオンとは

ドン ビエール ペリニオン修道士
の名前を冠した唯一無二の銘柄を誇る
シャンパーニュ。最高のブランド
ゆえにパワフルさやリッチさを想像
するが、精緻な凝縮感とともに軽や
かささえ感じる味わいが特徴



ドン ペリニオン
の生まれ故郷、
聖地 オーヴィ
レール大修道院。
3世紀にわたる
歴史を誇る



520年の歴史を
ご案内

伝統とモダンが融合
する館内。「目の届
く規模でやらないと
納得できない」と、
26室あった部屋
を17室に減らした。
ジェフロワ氏の哲学
にも通じる部分だ

住所：静岡県伊豆市修善寺3450-1
Tel：0558-72-7000 Fax：0558-72-7077
E-mail：asaba@izu.co.jp



池を含めた庭はすべて自然のままを
生かしています。安らぎを感じる理
由は土地の力かもしれません

「能に表現される
のは調和です。ド
ンペリニオンと
の共通点かもしれ
ません」と浅羽氏。
そして気を取り
込むように深く呼
吸したジェフロワ
氏が、「このよう
な気持ちをもてる
場所が私にはもうひとつあります
それは、オーヴィレール大修道院
です」。

その場所とはドン ビエール
ペリニオンという名の修道士が、
気泡を放つ奇跡のワインを生み出
したシャンパーニュの聖地。思え
ば、ここ修善寺は弘法大師が開基
した場所。この対談、ともに神に
仕えた偉大なる先人たちのお導き
だった、とは考えすぎだろうか。
シャンパーニュに生まれ育ち、
医学博士号を取得しながらも、再
び故郷に戻ったジェフロワ氏。
「代々受け継がれてきた伝統を謙
虚さをもって、何が不可欠か、何
を補うべきか見極め、次の代へ鍵
を渡す」と氏は語る。520年

「能に表現される
のは調和です。ド
ンペリニオンと
の共通点かもしれ
ません」と浅羽氏。
そして気を取り
込むように深く呼
吸したジェフロワ
氏が、「このよう
な気持ちをもてる
場所が私にはもうひとつあります
それは、オーヴィレール大修道院
です」。

その場所とはドン ビエール
ペリニオンという名の修道士が、
気泡を放つ奇跡のワインを生み出
したシャンパーニュの聖地。思え
ば、ここ修善寺は弘法大師が開基
した場所。この対談、ともに神に
仕えた偉大なる先人たちのお導き
だった、とは考えすぎだろうか。
シャンパーニュに生まれ育ち、
医学博士号を取得しながらも、再
び故郷に戻ったジェフロワ氏。
「代々受け継がれてきた伝統を謙
虚さをもって、何が不可欠か、何
を補うべきか見極め、次の代へ鍵
を渡す」と氏は語る。520年



世界的デザイナー、マーク ニューソンと京都の老舗
錫工房、清課堂の出会いが生んだシャンパンクーラー

「私のアッサンブラージュは対立
アッサンブラージュとは、さま
ざまな要素をひとつの立体芸術に
仕立てる技法のこと。シャンパー
ニュも芸術作品を創作するのと同
じようにこの表現を使う」。

の歴史を背負う浅羽氏もそれと呼
応するように、「守るべきものを
意識しています。長い歴史の中に
自分の役割があることを認識
しなければいけません」。

と緊張から完璧なバランスを導き
出すこと。そして調和のなから
熟成を呼び起こします。緊張とは
酸が強い状態とよく表現されます
が、そうではなく凝縮感の高さを
表します」とジェフロワ氏。

際立った凝縮感と緻密さ。日本
料理との、調和に結びつくドン
ペリニオンの個性といえるだろう。
聞けば、浅羽氏は、ご自身の結婚
式にドンペリニオン ロゼ ヴイン
テージ1996年を、乾杯のみ
ならず、どの料理にも合うように
と設え提供されたとか。これを聞
いたジェフロワ氏は、「ドンペリ
ニオンには、ひとつのヴィンテー
ジで8〜10皿の料理と共鳴できる、
奥行きがあります。私は西洋風の
この一皿にこのワ
インというような
合わせ方を好みま
せん。星の数ほど
の要素をもつドン
ペリニオンはいく
つもの料理と合わ
せられる。和食の
スタイルに最もマ
ッチするのは必然



日本のルーツには、ゆるぎない普遍
的美学を感じると語るジェフロワ氏。
日本への興味は尽きない

「能に表現される
のは調和です。ド
ンペリニオンと
の共通点かもしれ
ません」と浅羽氏。
そして気を取り
込むように深く呼
吸したジェフロワ
氏が、「このよう
な気持ちをもてる
場所が私にはもうひとつあります
それは、オーヴィレール大修道院
です」。

「能に表現される
のは調和です。ド
ンペリニオンと
の共通点かもしれ
ません」と浅羽氏。
そして気を取り
込むように深く呼
吸したジェフロワ
氏が、「このよう
な気持ちをもてる
場所が私にはもうひとつあります
それは、オーヴィレール大修道院
です」。

といえるでしょう」。
シュール リー（ワインを滓の
上で寝かせ熟成させる手法）によ
ってUMAMI（旨み）成分を生む
シャンパーニュと日本料理との可
能性、さらには日本酒への興味も
尽きないジェフロワ氏。本質的で
美しいあさばの料理とドンペリ
ニオンの饗宴は、まさにコンタン
ブラシオン（沈思黙考）の極みだ
つたと語ってくれた。